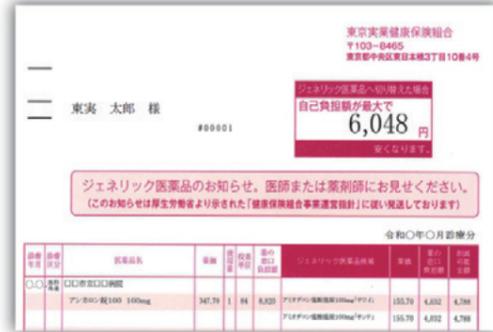


# 「ジェネリック医薬品のお知らせ」の送付について

当組合では、現在服用されているお薬のうちジェネリック医薬品への切り替えが可能なお薬と、切り替えた場合に軽減できる見込み額を試算した「ジェネリック医薬品のお知らせ」の発送を行っております。

今年度も12月上旬に発送を予定しておりますので、ジェネリック医薬品への切り替えをご検討いただく際の参考にお役立てください。



- 令和4年7月から令和5年6月までに受診歴があり、ジェネリック医薬品へ切り替えた場合に一定額の軽減が見込まれる方へお送りいたします。
- すべての組合員にお送りするわけではありませのでご了承ください。

## ホームページの「医療費のお知らせ」で切り替え可能なジェネリック医薬品が見られます!

当組合ホームページの「医療費のお知らせ」では、医療費の確認だけでなくジェネリック医薬品へ切り替え可能な薬剤名や切り替えた場合に削減可能な金額が確認できる「ジェネリック医薬品のお知らせ」を配信しております。

「医療費のお知らせ」にログインしていただき、医療費の確認ページから「ジェネリック医薬品」を押下すると見ることができますのでぜひご活用ください。

※すでに、ジェネリック医薬品を使用している方や切り替え可能なお薬がない方は「ジェネリック医薬品」の表示はありません。



昨年、「ジェネリック医薬品のお知らせ」発送後の令和5年1月から令和5年4月までを対象に効果分析を行ったところ、健保組合の負担額が概算で年間**3億8千9百万円**削減される見込みとなりました。

ジェネリック医薬品をご利用いただきましてありがとうございます。  
引き続き医療費の削減にご協力くださいますようお願いいたします。



問合せ

本部 審査第二課 TEL 03-3663-1361(代)  
城南支部 調査係 TEL 03-5537-2400(代)

城西支部 調査係 TEL 03-3342-8821(代)  
城北支部 調査係 TEL 03-3980-1501(代)

# 同じ効き目で安いお薬がジェネリック医薬品です

ジェネリック医薬品は、新薬の特許期間が切れた後に同じ有効成分で作られるお薬です。開発費用が安く済むことから、お薬の値段が安く設定されています。ジェネリック医薬品を使うことでこれまでと治療は同じでもお薬代が安くなるため、医療費の節約につながります。効果や安全性については国が厳しく審査し、新薬と同等だと認めているお薬ですから、安心して使用できます。

薬の有効成分・効果はどちらも同じ!



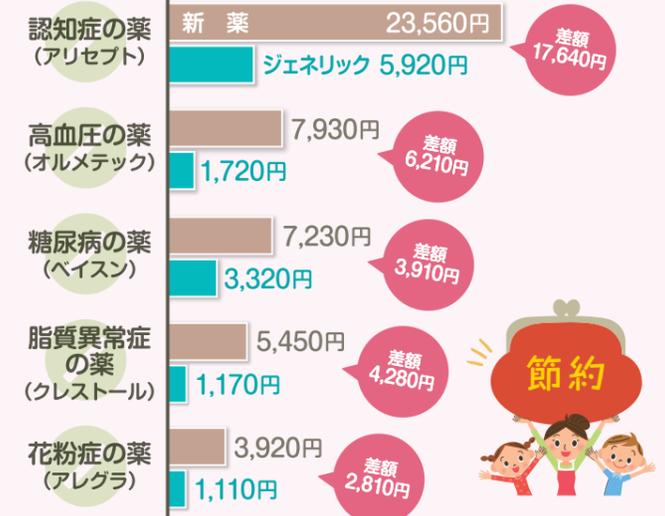
安いだけではない!

## 改良されているジェネリック医薬品

ジェネリック医薬品は効き目や成分、効果に影響しない部分については工夫することができます。例えば味や形を工夫して飲みやすしたり、水なしで飲めるようにしたり、パッケージを工夫して飲み間違いを減らしたりなど、ジェネリック医薬品では患者さんが飲みやすく、使いやすくなるさまざまな改良がされています。安さはもちろんですが、安さ以外にもジェネリック医薬品を選択するメリットがあるのです。

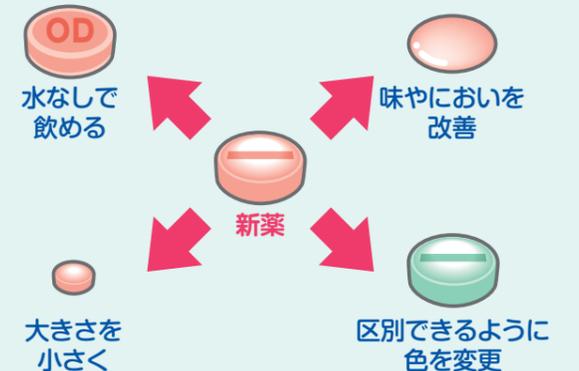
## ジェネリック医薬品でこんなに窓口負担が節約できます

1年間の薬代の比較



※金額は薬代のみで計算した場合の目安です(自己負担割合3割)。花粉症の薬は春・秋に服用する場合を想定しています。

## ジェネリック医薬品の改良点



- すべてのお薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。また、医師の治療方針でジェネリック医薬品に替えられない場合があります。
- ジェネリック医薬品への切り替えは強制ではありません。ジェネリック医薬品への切り替えを希望する場合には、かかりつけの医師または薬剤師へご相談ください。

ジェネリック医薬品について詳しくは



かんじゃさんの薬箱

URL <https://www.generic.gr.jp/>

